

## 2010年度研究業績一覧

2010.4～2011.3

氏名	種別	題目	出版社・掲載紙・講演会等	発表年月
天野宏司 (准教授)	論文	皆既日食観測者の受入と観光行動—鹿児島県大島郡喜界町を事例として	駿河台大学論叢(40), pp.185-203.	2010.07
	学会発表	鉄道事業者による沿線イベントと旅客誘致に関するケーススタディ	駿河台大学教養文化研究所 研究懇話会.	2010.05
		鉄道事業者の旅客誘致イベントと効果—ウォーキングイベントの集客圏と需要層—	人文地理学会大会(於 奈良大学)	2010.11
	報告書	2010スポニチ佐渡ロングライド210アンケート調査報告書		2010.07
		天野宏司研究室編『第2回 輪行サイクリング in 秩父アンケート報告書』、21p	秩父サイクルトレイン実行委員会	2010.08
		天野宏司研究室編『佐渡ヒルクライム2010調査報告』		2010.11
		天野宏司編「銀河鉄道999」スタンプラリー～星々を巡る旅～ 集客効果に関する分析レポート、21p	秩父アニメツアーリズム実行委員会	2011.01
		天野宏司研究室編『第5回秩父サイクルトレインアンケート報告書』、18p	秩父サイクルトレイン実行委員会	2011.01
	講演	メディアツーリズムの風	彩・喜楽学, 駿河台大学	2010.07
		サイクル・ストラテジー—自転車であちづくり—	秩父地域元気アップ戦略会議, 埼玉県秩父地域振興センター	2010.12
		男と女—生涯スポーツへの取組にみる違い—	入間市男女共同参画セミナー, 入間市男女共同参画推進センター	2011.02
	ラジオ出演	くらし経済学	FM 茶笛	2010.09
		くらし経済学	FM 茶笛	2010.12
くらし経済学		FM 茶笛	2011.02	
その他	講演記録「佐渡の観光振興とスポーツツーリズム」(教養文化研究所主催講演会実施報告)	駿河台大学 NEWS(146)	2011.01	
研究テーマ	人文地理学・観光地理学			
今村庸一 (教授)	その他	放送批評懇談会「60年安保闘争から半世紀」	「GALAC」11月号 pp.78-79	2010.11
	研究テーマ	映像ジャーナリズム論 映像と国際関係論		

氏名	種別	題目	出版社・掲載紙・講演会等	発表年月
岩熊史朗 (教授)	学会発表	パーソナリティの認知過程(7) —認知主体の類型化—	日本パーソナリティ心理学会第19回大会発表論文集, 60.	2010. 11
	研究テーマ	パーソナリティの認知過程 意味の成立過程		
大久保恒治 (准教授)	研究テーマ	文化情報の可視化、日本における文化・芸術の需要動向について、文化情報資源の動的活用		
大久保博樹 (准教授)	著書	わかる行政書士直前模試 平成22年度版 (分担執筆、情報分野・一般知識等担当 pp.55-58、120-122、183-187、257-262、330-337、403-409、420-431、417-419)	住宅新報社	2010. 08
	研究ノート	デジタル情報時代における職人技能による音響効果に関する考察～シンポジウムの報告と今後の課題～ (共著)	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要, 第17巻第1号, pp.13-24.	2010. 06
		「波ざる」の復刻と職人技を取り巻く現状 (共著)	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要, 第17巻第2号, pp.63-70.	2010. 12
	その他	音のでるおもちゃ展関連イベント「音づくり名人がやってくる！」	狭山市立博物館	2010. 08
岡部建次 (教授)	研究テーマ	映像と音響のマルチモーダル、デジタルコンテンツとIT (教育と利活用)		
	学会報告	鉄道走行を利用する磁力発電の研究 (共著)	日本経営工学会 2010春季研究発表大会, 日大経済学部	2010. 05
		遺伝的アルゴリズムシステムの表計算ソフト上での利用による普及教育 (共著)	情報処理学会 教育とコンピュータ研究会, 研究報告 Vol.2011-CE-108No.9, 東京農工大	2011. 02
加藤修子 (教授)	研究テーマ	鉄道走行を利用したリニア発電 16番模型鉄道工作技術の体系化と後進の育成 表計算ソフトの高次利用の研究		
加藤修子 (教授)	研究テーマ	文化情報施設のサウンドスケープ・デザイン		
城井光広 (教授)	作品発表	企画展覧会	「ラグナート」光のミュージアム	2010. 11～ 2011. 02
		企画展覧会(単著)「サイエンジャーとふしぎな魔術館」	札幌市青少年科学館	2011. 01
	研究ノート	ラグーナ蒲郡における、イルミネーション関連の冬期イベント展覧会・「ラグナート」に参加しての活動報告	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要, 第17巻第2号, pp.43-51	2010. 12
城井光広 (教授)	その他	第18回原子力ポスターコンクール第一次審査員	(助)日本原子力文化振興財団主催	2010. 10

氏名	種別	題目	出版社・掲載紙・講演会等	発表年月
金 容 媛 (教 授)	研究テーマ	第35回私のアイデア貯金箱コンクール第一次審査員、第二次審査員		2010. 10
	研究ノート	図書館・アーカイブズ分野の主要国際機構とその情報源 (I)	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要, 第17巻第1号, p.35-50	2010. 06
	研究ノート	図書館・アーカイブズ分野の主要国際機構とその情報源 (II)	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要, 第17巻第2号, p.31-42	2010. 12
久 我 晃 広 (准 教 授)	研究テーマ	図書館情報政策、図書館・情報センター管理、情報専門職の教育・養成		
	論文	「保育所児童を対象としたコーディネーショントレーニング導入の試み ―飯能市立美杉台保育所での試みを事例に―」(共著)	『駿河台大学論叢』第41号, pp.131-144, 2011年1月	2011. 01
	講演	「スポーツにおけるメダル獲得への取り組み―女子フィールドホッケーにおけるオリンピックへの挑戦」	駿河台大学 秋の公開講座 市民の大学Ⅲ, 2010年9月	2010. 09
小 林 侑 史 (教 授)	研究テーマ	ホッケー競技におけるゲーム分析		
	研究テーマ	パーソナル・コンピュータ利用技術の普及		
斎 賀 和 彦 (教 授)	著 書	Final Cut Pro 実践講座	玄光社	
	著 書	プロのためのデジタル一眼ムービー (共著)	玄光社	
	研究ノート	デジタル情報時代における職人技能による音響効果に関する考察～シンポジウムの報告と今後の課題～(共著)	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要, 第17巻第1号, pp.13-24.	2010. 06
	講演	「デジタル一眼レフによるムービー制作」	AUGM 長崎, レオプラザホテル 佐世保	2010. 04
	講演	「Teacher's Night デジタル教育最前線」	AppleStore 銀座シアター	2010. 05
	講演	「VIDEO POWER」	AppleStore 福岡	2010. 11
	講演	「iPhone から一眼ムービーまで」	宮崎産業経営大学	2010. 11
研究テーマ	講演	「一眼レフはムービーの夢を見るか」	AUGM 大分, 大分県中小企業センター	2011. 02
	研究テーマ	デジタル映像制作のワークフロー		

氏名	種別	題目	出版社・掲載紙・講演会等	発表年月
Renée Sawazaki (准教授)	論文	「駿河台大学・外国語自主学習広場 (SALC) —他大 学での試みと本学の計画—」(共著)	駿河台大学『論叢』2010年, 第 40号 pp.243-264	2010
	口頭発表	“Folktales as a Discovery Tool for Cultural Traits”	oreign Language Association of Northern California, 2010 Fall Conference, Berkeley City College	2010. 11
		“Using Web 2.0 Animoto to Create Attention- grabbing Videos”	California Language Teachers’ Association, 2011 CLTA Conference	2011. 03
杉江典子 (准教授)	研究テーマ	英語教育：外国語教育法と教材開発、 観光事業およびホスピタリティ専門英語 (English for Specific Purposes)		
	論文	公共図書館における利用者の情報探索行動：インタ ビュー記録の質的分析による概念と理論の生成.	日本図書館情報学会誌, 2011(3), vol.57, no.1, p.1-18.	2011. 03
	学会発表	図書館利用者の情報探索行動：RFID を用いた調査手 法の利用可能性	2010年日本図書館情報学会春季 研究集会, 同志社大学 (『2010年 日本図書館情報学会春季研究集 会発表要綱』p.91-94)	2010. 05
	研究テーマ	公共図書館におけるレファレンスサービス、公共図書 館における利用者の情報探索行動、市民への健康情報 提供		
瀬戸純一 (教授)	研究テーマ	マスメディア、ジャーナリズム		
高橋豊美 (教授)	講演	Contrastive phonetics of Japanese and English.	UCL Summer Course in English Phonetics.(University College London)	2010. 08
		発音で覚える使える英語・使いたい英語.	駿河台大学公開講座「楽しく学 ぶ英語」(駿河台大学)	2010. 09
	その他	(資料)「オンキャンパス・インターンシップと就業力: 「大学生の就業力育成支援事業」における取組の概要」	文化情報学：駿河台大学文化情 報学部紀要, 第17巻第2号, pp.71-77.	2010. 12
	研究テーマ	音韻論・音声学		
塚本美恵子 (教授)	論文	映像教材 (アニメーション) を子どもたちはどう見て いるのか—フォーマティブ・リサーチによる日米小学 生の比較—(共著)	文化情報学：駿河台大学文化情 報学部紀要, 第17巻第1号, pp.1-12.	2010. 06
		アメリカの小学生は日本語版アニメをどう視聴したの か—注視度と質問紙調査の回答から—	文化情報学：駿河台大学文化情 報学部紀要, 第17巻第2号, pp.1-12.	2010. 12

氏名	種別	題目	出版社・掲載紙・講演会等	発表年月	
寺嶋秀美 (准教授)	その他	「人材育成のための授業紹介」異文化理解のための映像制作授業～ケーブルテレビ (CATV) の番組制作を通して学ぶ～	社団法人 私立大学情報教育協会『大学教育と情報』Vol.19, No.4, pp.14-16.	2011.03	
	講演	パネリストとして「異文化コミュニケーションとメディア」について講演	日本時事英語学会第52回年次大会シンポジウム「英語メディアと文化の多様性」	2010.10	
	学会発表	異文化間教育を目指した映像 (メディア) 教材の活用と教育実践の共有 (その3)	異文化間教育学会大会, 奈良教育大学 (2010年度異文化間教育学会第30回大会発表抄録 p138-139)	2010.06	
		アメリカの小学生は日本語版アニメをどのように視聴したか—フォーマティブ・リサーチによる分析を中心に	日本教育工学会第26回全国大会, 金城学院大学 (日本教育工学会大26回全国大会講演論文集 p179-180)	2010.09	
		日本版アニメをアメリカの小学生はどう見たのか—質問紙調査の分析から	日本教育工学会研究報告会茨城大学 (日本教育工学会研究報告集 p133-136)	2010.10	
	研究テーマ	異文化間教育におけるメディア教材開発と実践、メディアリテラシー			
	研究ノート	教育支援ツールとしての Moodle の使用について—システム構築と使用結果—	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要, 第17巻第2号, pp53-61.	2010.12	
	研究テーマ	コンピュータネットワーク、教育用情報システム、情報処理			
	杜正文 (教授)	その他	(研究会報告)「クラウドコンピューティングの現状」	駿河台大学文化情報学研究所所報第8号, pp168-172	2010.07
		研究テーマ	ユビキタス・ネットワーク社会の可能性、教育支援システムの開発		
野村正弘 (教授)	論文	千葉県印旛沼周辺に分布する下総層群大木層・上岩橋層の有孔虫化石	地学団体研究会『地球科学』65-1, 23-27.	2011.01	
	研究ノート	デジタル情報時代における職人技能による音響効果に関する考察 ～シンポジウムの報告と今後の課題～	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要, 第17巻第1号, pp13-24.	2010.06	
		「波ざる」の復刻と職人技を取り巻く現状	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要, 第17巻第2号, pp63-70.	2010.12	
	学会発表	携帯電話を使用した野外観察システム	第17回日本教育メディア学会年次大会発表論文集, 21-24.	2010.07	

氏名	種別	題目	出版社・掲載紙・講演会等	発表年月
波多野 宏之 (教授)		千葉県流山市に掘削されたGS-KW-2の地蔵堂層からの有孔虫化石	日本地質学会関東支部-日本第四紀学会ジョイントシンポジウム『関東盆地の地下地質構造と形成史』講演資料集, 2010, 53-54.	2010. 11
	講演	市民学芸員養成講座「博物館教育論について」	飯能市郷土館	2010. 06
	その他	地域博物館との連携展示「木とともに生きる」	飯能市郷土館	2010. 07
		音のおもちゃ展関連イベント「音づくり名人がやってくる！」	狭山市立博物館	2010. 08
		夏休み宿題相談会	飯能市立加治東小学校	2010. 08
	研究テーマ	自然系博物館の展示・研究・教育、地域の自然		
	学会発表	図書館情報学におけるフランス、ヨーロッパの貢献：公共性・建築・インターネットの将来：イントロダクション	日仏図書館情報学会40周年記念シンポジウム, 日仏会館ホール	2010. 10
	講演	情報メディアの伝統と革新—フランスの図書館・美術館に学んで—	第14回東京外国語大学仏友会総会, 大手町サンケイプラザ	2010. 04
		アート・ドキュメンテーションと図書館・視聴覚ライブラリー	平成22年度神奈川県視聴覚教育連盟総会, 神奈川県立図書館	2010. 05
		博物館と情報	平成22年度市民学芸員第V期(博学連携参加型)・第VI期(古文書整理型)養成講座, 飯能市郷土館	2010. 06
	その他	学会40周年と2010年度総会へのお誘い	日仏図書館情報学会ニュースレター. No.191, p.2.	2010. 04
		40周年記念行事アルベール・ボワロ氏の招聘とシンポジウムテーマ「図書館情報学におけるフランス、ヨーロッパの貢献」を決定	日仏図書館情報学会ニュースレター. No.192, p.2-3.	2010. 07
		「図書館情報学におけるフランス、ヨーロッパの貢献」—40周年記念シンポジウムへのお誘い—	日仏図書館情報学会ニュースレター. No.193, p.2.	2010. 09
		パネルディスカッションモデレーター「図書館情報学におけるフランス、ヨーロッパの貢献：公共性・建築・インターネットの将来」	日仏図書館情報学会40周年記念シンポジウム, 日仏会館ホール	2010. 10
広瀬 順皓 (教授)	研究テーマ	アート・ドキュメンテーション、文化環境の日仏比較		
	研究テーマ	近代日本における官僚と政治		

## 2010年度研究業績一覧

氏名	種別	題目	出版社・掲載紙・講演会等	発表年月
福永 昭 (教授)	著書	『JR 運賃問題研究 [新版]』(単著)	五紘舎	2010. 07
	研究テーマ	旅行管理者教育、観光による地域開発		
間島 貞幸 (准教授)	研究ノート	大学における映像制作の教育的価値～新体制2年目を迎えた「いるプロ」とゼミの実践報告 その成果と課題～	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要，第17巻第1号，pp.51-58	2010. 06
	講演	「将来への課題」	駿河台大学 春の公開講座市民の大学Ⅱ	2010. 05
	研究テーマ	映像教育、放送メディア分析		
丸山 裕孝 (教授)	講演	「ウェブページにおけるデザインの必然」	豊岡ブチ大学「出張講義」(駿河台大学駿大ふれあいハウス)，2010年7月16日，23日	2010. 07
	研究テーマ	金属工芸、現代美術、インタラクティブメディア		
村越 一哲 (教授)	論文	徳川武士の人口再生産研究—課題と仮説の提示—	文化情報学：駿河台大学文化情報学部紀要，第17巻第2号，pp.13-29.	2010. 12
	学会報告	20世紀初頭におけるわが国の死産統計	日本人口学会（第62回大会 於お茶の水女子大学）	2010. 06
	研究テーマ	近代における mortality と女性労働 江戸時代の武士人口と官僚制 インターネット上での記録史料情報の共有化		
門馬 幸夫 (教授)	研究テーマ	文化の観念と差別の社会学的研究		